



一般質問を終えて



国の政策に乗っかってきた今までを見直して、市が今すぐにやるべき優先順位を変えるべきではないのかとのおもいで、質問をしました。

今回質問した13人の議員の発言と市の回答を聞いていても、開発優先で市を発展させるという姿勢は今までどおりでした。

国の進めるデジタル化や公共施設再編、民営化路線を推進していくことも明言しました。優先順位が変わらなければ、予算付けも大きい変化は望めません。

工業団地をつくれればトリクルダウンで市も市民も潤うのかということを先ず検証するときです。

市税収入の中で、市民の所得税が横ばいの中、半分ほどに減ったのが法人税でした。大企業減税などを続け、市も固定資産税を億単位でおまけする。市内企業で働く労働者の多くがパートや派遣など若い世代や女性の安い労働力で成り立っているとしたら、税金で企業がもうけを吸い取っていくのを政治が手助けしている事にならないでしょうか。

デジタル化で子ども一人一台端末を貸与したGIGAスクール構想がIT産業に多くの利益をもたらしました。3年後には市内で1万台余の更新に15億円がかかるのに、今のところ国は財源を示していないとの発言もありました。トイレの改修も、先生の数の増員も、教育の無償化も先送りしてデジタル化だけがコロナを理由に短期間に惨事便乗型で予算付けされた事を忘れてはなりません。本当にコロナの教訓を生かすなら、ソーシャルディスタンスでできる環境整備や、ケア労働や保健、医療体制の充実が最優先課題だったのでありませんか。

私は住民の福祉増進、教育、保育の充実などを今後も求めていきたいと思えます。

詳しい質問内容などは、「共産党市議会だより」で報告します。

男女平等 日本125位

1(1)	アイスランド
2(3)	ノルウェー
3(2)	フィンランド
4(4)	ニュージーランド
5(5)	スウェーデン
6(10)	ドイツ
15(22)	イギリス
40(15)	フランス
43(27)	アメリカ
105(99)	韓国
107(102)	中国
125(116)	日本

世界経済フォーラム「ジェンダーギャップ指数」より()は前年

しかも「経済的ジェンダー平等度」静岡県は全国最低

マイナンバーカードは返却ができません

不信や不安が募るマイナンバーカード。通帳・保険証・カードへの紐付けでマイナポイントをつけるための委託事業が9月まで延長されて6-8万円ほどの市の補正予算が計上されています。市役所には未だに取りに来っていないマイナンバーカードが約3千枚。申請はしたけど当面利用の予定がない方や忙しくて取りに来ない方もいると思います。立ち止まることもしない。制度の見直しもしないで強行して今後どうなっていくのか...



申請書を市民課に提出すればカードを返却することができます。紐付けの変更・削除・はじめから紐付けしない選択も可能です。特に健康保険証の廃止は無謀です。ごり押しする国にNOの声をあげましょう。



夏至も過ぎ、半夏生が色づきはじめています

森林環境税ってご存じでしょうか

国民ひとりあたり1000円/年が課税されます。5人家族で5000円。赤ちゃんからお年寄りまで所得にかかわらず一律の税金です。給与・年金・市民税特別徴収などにより、来年度から課税するための条例改正が提案されました。

温暖化対策といいますが、CO2を排出している企業負担は0円っておかしな話。

復興財源として徴収されている個人均等割、1000円の看板替えとも読み取れます。共産党は法律に反対しました。

森林の保護は国予算の適切な執行こそ必要です。一人200円を払って議員数に応じて支持していなくとも政党にお金を配る政党助成金(共産党は一貫して受け取り拒否)もあきれた税金ですが、これもひどいと思います。